

【議事要旨】

会 議 名	令和6年度第5回港区指定管理者選定委員会
開 催 日 時	令和6年8月2日（金）午前10時30分から正午まで
開 催 場 所	庁議室
委 員	■出席者 （委員長）荒川企画経営部長 （副委員長）湯川総務部長 （委員）相川企画課長、野々山連携協創担当課長、江村財政課長 （説明員）金田芝浦港南地区総合支所管理課長 ■欠席者 若杉総務課長、大浦契約管財課長
事 務 局	企画経営部企画課
会 議 次 第	審議事項 （1）指定管理者候補者の選定について ・ 港区立伝統文化交流館 【資料1】 ・ 港区立しばうら保育園・しばうら保育園分園 【資料2】 ・ 港区立箱根ニコニコ高原学園 【資料3】 ・ 港区立みなと科学館 【資料4】
配布資料 （本施設に係るもの）	資料● 指定管理者候補者選定調書 資料●－2 指定管理者候補者選考委員会報告書 資料●－3 選考委員会審査結果 資料●－4 選考委員会会議録 資料●－5 指定管理者候補者の事業提案書 資料●－6 第三者評価報告書 資料●－7 令和5年度指定管理施設評価票 資料●－8 指定管理者応募者提案内容の比較表（該当施設のみ）
会議の結果及び主要な意見（本施設に係るもの）	
（意見者） 金田課長	・ 港区立伝統文化交流館 （資料について説明）
江村課長	法人の概要に記載されている事業者の資本金額が正しい数字なのか、再度確認をいただきたい。
金田課長	確認して必要に応じて修正する。
湯川部長	職員人件費について、令和7年度から8年度にかけては、定期昇給の加味以外にどのような要素が考慮されて、約10%の増加となっているのか。
金田課長	港区スポーツふれあい文化健康財団において給与体系の見直しが予定されており、見直しにかかる影響が加味されている。

湯川部長	給与体系の見直しによる人件費の増額分については、事業者が負担すべきではないか。
金田課長	区は港区スポーツふれあい文化健康財団を外郭団体として指定しており、給与体系の見直しについても、今後、区への協議を踏まえ決定していく。区として見直しを承認することなので、結果として指定管理料についても補助金と同様に対応することは問題ないと考えている。
湯川部長	選考のポイントにおいて、「文化財施設を含む類似施設における豊富な管理運営実績」とあるが、具体的にはどんな施設なのか。
金田課長	株式会社太平ビルサービスにおいて、目黒雅叙園や日生劇場、日比谷公会堂、日比谷公園大音楽堂などの歴史的建造物の管理経験がある。
湯川部長	現指定期間から次期指定期間に向けて、株式会社小学館集英社プロダクションが共同事業体から離脱しているが、株式会社小学館集英社プロダクションが持つノウハウについては、どのように引き継がれるのか。
金田課長	次期指定管理候補事業者へヒアリングした結果、現指定期間の4年間に於いて、共同事業体としてともに企画運営を進めることで、次期期間で企画運営を務める港区スポーツふれあい文化健康財団においてもノウハウが習得されたと確認できており、そうしたノウハウが次期指定期間でも活かされるものと判断している。
湯川部長	伝統文化交流館はその事業目的と特性を踏まえた取組の充実が求められている。貸館業務が中心の施設にはならないよう、施設所管課としても注視していただきたい。
金田課長	承知した。
相川課長	来館者数の推移についてご教示いただきたい。
金田課長	年度で区切っても、月ごとに区切っても来館者数は遡増している状況である。
相川課長	選考のポイントについて、若年層に向けた事業も展開するなど、利用促進に向けて工夫とあるが、具体的にどんな取組をするのか。
金田課長	来館状況やアンケートの結果から若年層の利用が不足しているという課題があり、対応していかなければならない。若年層向けの取組の充実化はもちろん、情報発信という観点でもインスタグラムなど若者が使用している SNS の有効活用をして若年層への浸透を図っていきたいと考えている。また若年層来館者からの発信等を促す取組を計画している。
野々山課長	株式会社小学館集英社プロダクションが担っていた部分は次期指定期間でどの事業者が担うのか。
金田課長	講座の企画運営を担っており、今後は港区スポーツふれあい文化健康財団が担う。
野々山課長	公募にあたってどのように周知を行っているか。また、事前説明会の参加社数及び説明会に参加したものの公募に参加しなかった事業者の理由についてご教示いただきたい。
金田課長	区HPのほか、伝統文化交流館施設内への掲示、民間サイトでの周知を行った。事前説明会に参加したのは3社で、そのうち1社が応募しなかったが、現行事業者の運営実績が好評であることを鑑みて、参入を見送ったとのことであった。
荒川委員長	これまで、企画運営を担っていた株式会社小学館集英社プロダクションが離脱するこ

	とについて懸念を覚えている。そうした観点で次期指定期間において新たな取組等は提案されているのか。
金田課長	現在、管内や芝浦地域を案内するボランティアガイドの養成講座を行っている。 来年度は修了生への活動機会の提供などにかかる取組などが提案されており、既存事業の発展的な取組が提案されている。
荒川委員長	株式会社小学館集英社プロダクションが抜けたことによる指定管理料の変化はあるのか。
金田課長	株式会社小学館集英社プロダクションに支払いしていた約 1,300 万円分が事業運営費から抜けているが、株式会社小学館集英社プロダクションが抜けたことによる人員補充などもあるため、実質の削減額は約 1,300 万円よりも少なくなっている。
荒川委員長 (全員)	他になければ、本件については了承でよろしいか。 異議なし。